

# 京都府リハ教育センター平成25年度第2回座学研修会について (概要報告)

## 1. 概要

- ・3月23日(日) 13:00~17:30 (於: 京都府立医大図書館ホール)
- ・対象者: リハに興味のある医師等
- ・参加費: 1,000円
- ・後援: 府医師会、私病協、府病協
- ・取得できる単位: 日本リハ医学会、日本医師会
- ・講演: 5講演(うち特別講演: 和歌山県立医大・田島教授)  
→運動器障害に対するリハビリ、脳卒中のリハビリ(失語のみかた)、嚥下障害のみかた(誤嚥に対する注意点)、人工関節後のリハビリ、急性期以後のリハビリ(特別講演)

## 2. 研修出席者

- ・計196名(有料参加者188名)(医師148名、医師以外48名)  
(うち開業医: 45名)

### 医師・勤務先

西記念病院、トアイトリハビリ病院、千里中央病院、滋賀県立リハビリセンター、大津市民病院、大阪第一病院、姫路赤十字病院、和歌山県立医科大学、京都大学  
京都府立医科大学、京都桂病院、京都工場保健会、向日回生病院、日本バプテスト病院、松井山手クリニック、公立南丹病院、丹後中央病院、ほうゆう病院、田辺中央病院、京都山城総合医療センター、さいわい病院、がくさい病院、宇治黄檗病院、伏見しみず病院、嵯峨野病院、八幡中央病院、久野病院、北大路病院、音羽病院、京都医療センター、京都四条病院、京都きづ川病院、学研都市病院、みささぎ病院、明治国際医療大学、済生会京都府病院、市立福知山市民病院、松ヶ崎記念病院、京都博愛会病院、京都武田病院、京都市身体障害者リハセンター、京都市保健センター、老健施設、その他診療所、クリニック、個人病院(開業医) など

### 医師以外・職種

理学療法士: 18名、作業療法士: 11名、言語聴覚士: 1名、看護師: 8名  
歯科衛生士: 1名、柔道整復師: 1名、鍼灸師: 1名、ヘルパー: 1名  
事務職員: 1名、学生: 5名

## 3. 当日アンケートの結果について

- ・回収: 87通  
医師: 54名  
医師以外: 33名  
(理学療法士10名、作業療法士7名、看護職5名、介護職1名、  
歯科衛生士1名、学生5名、その他4名)

### <主な意見>

- ・大変勉強になった、前回より格段に有意義、参考になった、次回も期待  
リハの重要性・必要性を再認識できた、講義内容が分かりやすかった・おもしろかった  
視野が広がった、時間配分も良かった、集中して聞けた
- ・リハとは何か?を考えさせられる講義だった
- ・リハ医の先生の具体的な考え方や治療内容の話が聞けてためになった
- ・専門外でも分かりやすかった、リハに関する考え方が変わった
- ・リハ専門医向けの内容に偏ることなく、かかりつけ医向けの基礎的な内容が充実しており、大変勉強になった
- ・全体的にバランスの良い講義内容でかつ興味深い内容だった
- ・施設、在宅でのリハの実際の現状が知りたい
- ・生活期や維持期でのリハのあり方や生活との連携のあり方も学びたい
- ・医師以外からの視点も聴いてみたい
- ・特に特別講演の内容は衝撃的、勉強になった、攻めのリハを実践・トライしていきたい、  
内容にインパクトがあり、感動した、とても刺激になった、また聴きたい